Topos. トポス
常磐大学学報
vol. 42
TOKIWA 常磐大学大学院 常磐大学 常磐短期大学 常磐大学高等学校 常磐大学附属属
[2006.10.31]

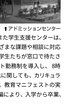
『教学事務機構改編』でサポート体制を構築

# 学生の視点でサービス向上を図る

## 入学から卒業、就職に至るまで一貫したサポートを実践

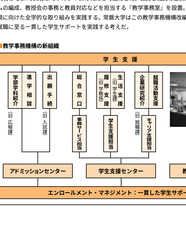
常磐大学は学生に対するサービスの向上を図るとともに、さまざまな教育研究活動を通して社会貢献するため、『教育マニュアル』『教育マニュアル』の実現に向けて『教学事務機構改編』を実施した。

改編の大きな特徴は、学生の視点を重視した組織の再構築、具体的な内容は、従来の教務部・学生部・就職部といった『部』を廃止した『学生支援センター』と『アドミッションセンター』の設置である。これまでの入試課と広報課を統合したアドミッションセンターは、受験希望の高校生などが訪


▲アドミッションセンター

問しやすいよう正門付近に移転後、学生業務を強化する体制を整える。また学生支援センター組合窓口、生涯学習、就職活動支援を担当、学生が抱えるさまざまな課題や相談に対応する『総合窓口』を置き、各教門部署への引き継ぎを行う。これにより、学生たちが窓口で困ったときにどこへ行くべきか、ストレスフリーで相談でき、さらに、窓口のタ・勤務時を考慮し、10時30分から17時30分までの開庁時間のフレックスの利用も可能にした。教員と職員の連携に関しても、カリキュラムの編成、教授会の事務と教員対応などを担当する『教学事務部』を設置。教育マニュアルの実現に向けて、教育の質の向上を図るとともに、学生の視点からこの教学事務機構改編により、入学から卒業、就職に至るまで、学生サポートを実践する考えだ。

▲学生支援センター


教学事務機構の組織図
学生支援センター
学生支援センター
学生支援センター